

大正八年二月

一九一八年加州礦產額及製油類  
供給成績ニ関スル件

外務省

三

附屬書類添附

大正八年一月十日發

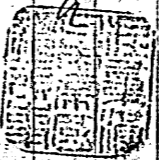
第二號

公第一五號

大正八年一月十一日

在桑港

總領事 太田為吉



外務大臣于哥内田康哉殿

一九一八年加州礦產額及製油類供給成績、尙之報

告一件

一九一八年曆年度、於加州礦產額及船舶之、又加州製油類或時供給成績等、尙之何等尙参考區別紙、通

在桑港日本總領事館

增井未記生輝敬

通商公報  
大正八年  
一月十一日

1177  
3

2/21/17  
外  
04137

船舶ニヨル加州製油類戦時

供給成績ニ就テ

（全米十一月八日 米海軍省）  
General Staff Council 寄葉

加州製油業者供給ニ係ル石油類ノ需要ハ戦時ニ於テ多額ニ上リ其大部分ハ米國陸海軍用ニ振向スルニシテ唯ナルガ前太平洋沿岸燃料監督局石油部長（James）氏ノ發表スル所ニ據レバ本年九月廿二日（十月十八日）迄加州ガ船舶ニヨリ東部市場及太平洋沿岸諸港ニ供給シタル精製石油類ハ五千七百二十一万六千ガロンニ達スルガレバ休戦後ハ事實此等油類ノ輸送ハ中止ノ姿ニ在リタルヲ以テ右数字ハ本年一戦時ニ於ケル加州ノ本品供給力ヲ示スモノト見ルヲ得ルノ即其内主要ナルモノトシテ機械油ハ二千三十六万ガロン、機械蒸溜油ハ千六十一万六千ガロン、自動車用「ガソリン」ハ五百八十四万ガロンヲ算シタル尚海上石油配輸力ニ尙シ太平洋沿岸石油槽ノ支配権ヲモ有スル太平洋沿岸戦時石油供給委員（James R. Hinkle 氏）ノ發表スル所ニ據レバ本年太平洋沿岸ニ於テ該石油供給委員ニヨリテ配輸セラレタル燃料石油ハ約二千八百万ガロンニ達シタルガ之ガ輸送一勘ノ該委員ガ用キタルハ十七隻

在桑港日本總領事館

ト見ルヲ得ルノ即其内主要ナルモノトシテ  
 機械油ハ二千三十六万ガロン、機械蒸溜油ハ  
 千六十一万六千ガロン、自動車用「ガソリン」  
 ハ五百八十四万ガロンヲ算シタル  
 尚海上石油配輸力ニ尙シ太平洋沿岸石油槽  
 ノ支配権ヲモ有スル太平洋沿岸戦時石油  
 供給委員（James R. Hinkle 氏）ノ  
 發表スル所ニ據レバ本年太平洋沿岸ニ於テ  
 該石油供給委員ニヨリテ配輸セラレタル  
 燃料石油ハ約二千八百万ガロンニ達シタル  
 ガ之ガ輸送一勘ノ該委員ガ用キタルハ十七隻

ノ油槽汽船ヲ主トシテトシ外ニ七隻ノ平底  
 木船及臨時ノ帆船ナリ然レドモ該委員ガ  
 ナレタル本年市場ヘノ輸送成績ハ油槽汽  
 船ガ各個會社ニヨリテ作業セラレタル者  
 時比トシテ遙カニ優良ナリ見タリ又此  
 成績ガ油槽汽船ノ於テ従前ニ比シニ  
 隻ヲ減ジタル本年、於テ岸分ラレタルハ  
 吾人ノ大ニ誇リトスル所ナリ

在桑港日本總領事館

在桑港帝國總領事館

石由	噸	1,990,000	1,330,000
クワクワ	噸	520,000	2,000,000
中砂	噸	250,000	1,250,000
下砂	噸	90,000	900,000
天然瓦斯	噸	3,000,000	
煉瓦	噸	1,000,000	
建築用石	噸	1,000,000	
各種工業用金屬	噸	25,000,000	
鹽類	噸	1,000,000	
合計		19,100,000	10,000,000
右左座額		1億9千9百10万弗	前年(一九一七年)1億6千9百21万弗
右左座額		2億6千9百21万弗	六十二弗
比		2千9百89万7千3百8弗	增加

在桑港帝國總領事館

一九一八年加州鑛產額之統計

加州鑛產局調查之統計一九一八年(曆年)之統計各種鑛產概算額左如之

金	數量	1	價格	17,250,000
銀	數量	1	價格	12,500,000
銅	數量	1	價格	3,000,000
鉛	數量	1	價格	1,000,000
鋅	數量	1	價格	3,750,000
水銀	數量	1	價格	2,310,000
洗滌	數量	1	價格	90,000

在桑港帝國總領事館

付田  
 價格低廉 *Iron-bearing* 「*ワレント*」  
 卜競争ノ地位、在、*ト*且ツ該品ヲ製造  
 用トスル建築事業ノ節約トシ、本年ハ  
 約九万噸即チ前年産額ノ四割ヲ減シ  
 多ク  
 付田  
 〔*若*〕  
 〔*若*〕

在桑港帝國總領事館

付田  
 示レタルガ如ク、精製各種生油類價格ノ昂  
 騰ト又此等生油ノ總額五百萬ハ、ハレルノ増産  
 額、因ルニ、*ト*其他一般減産ノ傾向  
 アリ、金産額ノ如キハ約三百萬ヲ減シ、鉛  
 産額ニ於テ又巨額ノ減退ヲ見、銅ハ産額  
 増テ多少ノ増加ヲ見タルモ、總價格ニ於テ減  
 少シ、水銀ハ約三千「*ト*」減シタルガ價  
 格騰昂ノ勢、總體ニ於テ大ナル價格上ノ減退  
 ヲ見カシキ、又所謂「*熟時金屬*」中「*コ*」ハ  
 九月下旬漸ク市場強味ヲ呈シタルガ同期以後  
 本品「*ト*」ノ輸入ハ市場ヲ混乱  
 シ市價低落シキ、*ト*産品ニ影響アリ  
 産額亦意外ノ多カラザリキ、*ト*ノ  
 三